



● ご挨拶

あけましておめでとうございます。昨年も協会の活動に多大な御理解と御協力を賜り、心から御礼申し上げます。平成 23 年の年頭に当たり、御挨拶申し上げます。

地球温暖化については、昨年 12 月の気候変動枠組条約第 16 回締約国会議（COP16）において、先進国と途上国の双方が削減の目標や行動を掲げて取り組むことを盛り込んだカンクン合意が採択されました。南アフリカで開催される COP17 に向け、引き続き、すべての主要国が参加する公平かつ実効性のある枠組みの構築に取り組んでまいります。

また、昨年 10 月には、愛知県名古屋市で、「国連地球生きもの会議」（COP10）が開催されました。共通する「地球益」「人類益」に向けて参加者の思いが集まり、生物多様性に関する新たな世界目標（愛知目標）と遺伝資源へのアクセスと利益配分（ABS）に関する名古屋議定書への合意に達したことは記憶に新しいことがらです。

我が国の目指す「持続可能な社会づくり」、「低炭素社会づくり」、「循環型社会の構築」に向けた取組を推進していくためにも、環境カウンセラーの役割はますます大きなものになっていくでしょう。

皆様方の環境に対する活動が、より一層活発に行われることを期待して、新年の御挨拶とさせていただきます。

理事長 依田 浩敏

● 平成 22 年度通常総会 平成 22 年 6 月 12 日(日)10:00～12:00 クローバープラザ 505 研修室

1. 会議設立報告

10 時 00 分、武藤理事が、本日の理事会は会員総数 31 名のうち出席者 9 名、委任状 9 名、書面評決 4 名で定足数（2 分の 1 以上の出席）を満たしているので成立することを報告した。

2. 理事長挨拶

環境カウンセラー制度も岐路にあり、今後活動の場をどうするか等の議論もある。ふくおか環境カウンセラー協会もさらに発展させよう。

3. 総会議案書における誤字を訂正

近藤会員より、プログラムについて、会議次第→総会次第、会議設立報告→総会成立宣言、開会挨拶→議長挨拶、また監査報告書について、理事→監事の指摘あり。

事務局が認め、訂正した。

4. 議長選任

林会員への推薦があり、満場一致で決定した。

5. 議事録署名人選出

事務局より、議事録署名人に依田理事長、林議長、武藤理事、書記に森本理事の選任があり、満場一致で認められた。

6. 議案審議

(1) 第1号議案 平成21年度事業報告に関する件

事務局よりの説明がなされ、承認された。

(2) 第2号議案 平成21年度収支決算報告に関する件、第3号議案 平成21年度監査報告に関する件

第2号議案と第3号議案を同時審議してはどうかとの提案があり、認められ、同時に審議された。

経常収入の部で事業費について論議がなされた。収益事業はなかったという説明がなされ、第2号議案と第3号議案は承認された

(3) 第4号議案 平成22年度事業計画書（案）

- ・ 1-2 eco 検定講師について、ECUの新規制度が立ち上がり、現在募集中であるとの説明がなされた
- ・ 3-6 協会パンフレット発行・配布について、A4三つ折りで作成し、ボランティアセンター等効果的な配布をすとの説明がなされた
- ・ 3-8 の各種環境フェスティバルへの参加について、福岡県環境教育学会年会へのブース出展への希望が出たが、計画書作成後の新規は理事会で検討するという事になった。
- ・ 3-10 NHK 教育テレビ「どーする？地球のあした」コーナーの「水その他」回答については、会員と相談しながら対応したいとの説明がなされた

以上の説明がなされた後、満場一致で承認された

(4) 第5号議案 平成22年度特定非営利活動に係る会計収支予算書（案）

- ・ 会費未納者について、退会規約がある旨の説明がなされた。
- ・ 負担金で福岡県環境教育学会の法人会費について提案があったが、予算作成後の新規は理事会で検討することとなった。

以上の説明・確認後、満場一致で承認された。

また、総会後に実施された「意見交換会」では、次のような意見が出されました。

- ① 今年度の地球温暖化防止活動推進員制度の調査では、いい成果が上がるように力を入れよう。
- ② 九州環境カウンセラー協会のコンテンツがいい。毎月、エコアクションの勉強会があるし、事業者にかウンセリングやレクチャーをする、そのような活動がしたい
- ③ 環境カウンセラーの活動は、国の助成金や予算があれば、いくらでもできる。国がもっと力を入れるべきである。
- ④ 環境カウンセラーはプレイヤーというよりも、カウンセリングの役割が期待されていることをもっと自覚するべきでは。
- ⑤ 福岡女子大の天神サテライト活動でわかったが、「環境」というと人が集まらないし、環境について学ぶのは無料と思っている人が多い。専門家としてみなされていないようだ。
- ⑥ これまでの活動で、本協会がほとんど知られていないのがわかった。もっとアピールすべきでは。
- ⑦ 福岡県環境教育学会の法人会員になってはどうか。法人会員になると、協会員全部が学会の会員として発表や参加ができ、ブース出展も含めて、活発な活動の様子を情報発信できる。また環境活動に関する学びの場としても大いに役立つ。
- ⑧ 学校で環境カウンセラー活動をするのは、難しい。PTAを巻き込むと効果的である。
- ⑨ 環境カウンセラーは、環境審議会等の委員に必ず含まれるようにし、ロビー活動をすべきでは。
- ⑩ 本協会は、情報源情報を持ち、技術や人材を求める人と活動したい人をつなげる役目でもいいのでは。
- ⑪ ECUに入らず活動するのは「ただ乗り」のようなものである。しかし ECUにも、上納金を納めていることもあり、入っている限りは活用できる仕組みづくりがなくてはならない。環境カウンセラーの活躍ぶりについて、もっと行政に知らしめるべきである。

トピックス

武藤博昭さん・環境カウンセラー全国連合会 (ECU) 理事長環境保全功労者賞表彰

協会設立当初より、協会の運営に多大な尽力をいただいている武藤博昭さんが、平成 22 年度 ECU 総会において、『環境カウンセラー全国連合会(ECU)理事長環境保全功労者賞表彰』を受けました。心よりお喜び申し上げます。

ECU 理事長表彰は、ECU の会員である各地域協議会（または協会、以下同様）の会員で、ECU 及び又は各地域協議会の発展に貢献のあった環境カウンセラー並びに環境保全に関し、特に顕著な功績のあった環境カウンセラーを、ECU 理事長が表彰するもので、「ECU 理事長環境保全功労者賞」と「ECU 理事長環境保全功績者賞」があります。

「ECU 理事長環境保全功労者賞」は、ECU の会員である各地域協議会の会員の入会歴が 5 年以上であって、ECU 及び又は各地域協議会の発展に著しく貢献のあった環境カウンセラーに与えられます。

平成 21 年度の依田理事長に続く表彰です。協会の推薦に基づくものですので、会員の皆様も積極的に手を挙げていただければと思います。

NHK 教育テレビ「ど～する？地球のあした」質問コーナー

小学校 4・5・6 年生を対象とし、総合的な学習の時間の一助として、NHK 教育テレビで毎週水曜日の 10:15 から、『ど～する？地球のあした』という環境教育番組が、平成 19 年より放送されています。

『番組の案内役を務めるのは、落語家の林家たい平さん。そして、たい平さんが紹介してくれる VTR を見て一緒に考えるのは、宇宙（たい焼き星）からやってきたアニメ・キャラクター「こたい平一家」6 人です。

環境問題は決して単純な「正義感」だけで解決できるものではありません。例えば、開発と自然保護のバランスをどうとるか、子どもたちと同じ目線で考えるこたい平に対して、現実的でちょっとクールな母や、問題の裏側を見ようとする父、昔の暮らしをよく知っている祖父母の意見や、好奇心にあふれた弟まで、立場や経験によって家族の中でも考えること、感じることはそれぞれです。こうした多様なものの見方をアニメ・キャラクターをとおして示しながら、子どもたちの考えを深めていきます。

環境教育番組「ど～する？地球のあした」は、こうした問題を「知り」、自分たちに何ができるかを「考え」、よりよい未来のために「行動する」、そのためのヒントが満載の番組です。』（NHK ホームページより引用）

番組ホームページでは、放送した番組を見ることができるとともに、子どもたちの質問に環境カウンセラーが回答する「質問コーナー」があります。平成 21 年度は、「温暖化」、「ゴミ リサイクル」、「食べ物」、「生き物 自然」、「水・その他」の 5 つの分野を 5 人が回答しています。

その中で、依田が「水 その他」を担当しています。「その他」というのが曲者で、いわゆるどの分野にも属さない内容の質問であり、毎回、四苦八苦しています。しかし、子どもたちの質問はいずれも鋭い視点からのものであり、それに答えるのには時間はかかりますが、回答者の勉強にもなります。

一度、ホームページをご覧ください。<http://www.nhk.or.jp/dosuru/ja/frame.html> から「きょうざい」質問コーナーをクリックすると出てきます。

（依田 浩敏）

環境カウンセラー活動活性化推進検討会の開催

現行の環境カウンセラー制度の中で、環境カウンセラー活動を活性化するための方策を検討するために、環境カウンセラー活動活性化推進検討会（座長：佐々木進市）が平成21年3月より5回にわたり開催されました。検討会には依田理事長が委員として参加し、検討を行いました。

検討の成果のひとつとして、環境カウンセラー活動実績等報告書(様式第3号)の書式が、平成21年度より変更となりました。

環境カウンセリング（環境保全活動を行おうとする者に対する環境保全及び環境保全活動に関する知識の付与並びに助言または指導）の実績について記入する「環境保全活動の実績」は、1項目150字以内で5項目まで記載可能です。それぞれの記載内容に関して自己の評価を○・△・×で記載し、今後の改善点や効果があった内容などのコメントを記載することになりました。

してください。※自己評価およびコメントはホームページには掲載されません。

「環境カウンセラー活動における今後の課題」には、環境カウンセリング活動等を行うに際し、自身が今後特に取り組みたい課題について150字以内で記入することになりました。

「研修の履修状況又は研さん活動の実績」には、環境省や地方自治体・民間団体等が行った研修の履修状況や自ら行った調査・研究等について150字以内で記入します。

また、「今後の活動計画」には、今後特に積極的に対応したい環境カウンセリングの内容や、自発的に行おうと考えている活動について記入します。

なお、検討会の議事次第・資料については、<http://www.env.go.jp/policy/counsel/05-4.html> をご覧ください。

（依田 浩敏）

協会のロゴマーク 完成！

当協会のロゴマークを、会員の原賀いずみさんに制作していただきました。福岡県の花、梅と環境がデザインされています。会報やイベントなどで使用していきたいと思えます。



活動報告

『環境社会検定 (eco検定) 直前対策講座』を実施しました

福岡商工会議所が、平成 20 年 12 月 13 日(土)に行った『第 5 回環境社会検定(eco 検定)重要ポイントチェック講座』を、当協会が担当し、依田理事長、北森が、講師として実施しました。内容は、第 5 回環境社会検定試験に向けての対策講座であり、学習の総仕上げとして重要ポイントの総括と対策と練習問題による演習等を行いました。参加者は、22 名で、広島、鹿児島等遠くからの参加者もあり、終了後のアンケートによれば、参加者からは、おおむねよかったと評価されました。

このような講座の講師を担当することは、初めてでしたので、講義内容について、時間の割り振り、公式テキスト・第 1 回目から第 4 回目までの試験問題について検討、さらに、環境白書等を中心として最近の環境問題の資料、演習問題の作成を行いました。講座は、限られた時間(10:00～17:00)でしたので、講義の時間配分等に苦労いたしました。また受講料として、7,500 円を取っておりますので、その点も少し負担になりました。

なお、eco 検定(エコ検定)とは、平成 18 年度から始まった新しい検定試験で、東京商工会議所が主催しております。環境に対する幅広い知識をもち、社会の中で率先して環境問題に取り組む人づくり、そして環境と経済を両立させた「持続可能な社会を目指す検定資格です。このため、企業や学生、一般市民と多くの人が受験しています。出題は、「持続可能な社会、地球環境と自然環境、環境問題の実態、環境と経済・社会、暮らしと環境、環境と共生するために」と、幅広い内容となっています。

第 5 回試験の受験者は、22,018 人で、合格者は、14,267 人(合格率：64.8%)でした。

環境カウンセラーで、この資格を持っておられない方は、是非受験されることを、お勧めいたします。受験対策を行うことにより、環境全体に対する自分自身の知識の整理になると思います。そして自分の不得意な分野、例えば私でしたら、環境と経済について、非常に勉強になりました。テキスト等は、書店でたくさん出ております。是非参考にしてください。

(北森 成治)

その後、平成 22 年 12 月 12 月 4 日の第 9 回直前対策講座まで、北森さん、私以外に、森本さん、植木さんも講師として継続実施されています。

ECU も同様の事業を計画していますが、それに先駆けて、当協会では実施しています。今後も福岡商工会議所と連携を図りながら継続していきますので、皆様のご協力をお願いいたします。



『福岡県聴覚障害者生活訓練教室』にて家庭の省エネを講演

福岡県環境部の依頼により、聴覚障害者が日常生活を送る上で必要とされる情報を提供し、社会参加の促進を図ることを目的に、県内6ブロックで開催される「聴覚障害者生活訓練教室」にて「地球温暖化の影響と家庭で出来る省エネ」～年間3万円得する省エネ方法～について身振り手振りを交えて講演を行いました。

無理なく出来る省エネ方法には納得した相槌や多くの質問が出され、終了後には握手を求められなど、大好評を得ました。

耳の聞こえない方に理解を深めて頂き行動に結びつけるため、次のことに留意しました。

- ① プレゼンテーション資料にはイラストや文書を沢山挿入した。
- ② 専門用語は避け分かりやすい言葉に直した。
- ③ 動く画面や温暖化の予想値当てクイズを入れた。
- ④ 項目毎に説明する目的を簡単明瞭に書いたページを挿入した。
- ⑤ LED電球や省エネラベル等出来るだけ実物を用意した。

講演後に出された質問です。温暖化防止啓発活動の原点を気付かせてくれた内容でした。

- ① LED電球を始めて知った、いつごろから販売されていますか。
- ② 省エネになるLEDを使った製品は他にありますか。
- ③ 太陽光発電の余った電力は2倍で電力会社を買ってくれる。電力会社は損をする。損は誰が払うのですか。
- ④ 太陽光発電を考えている。得になりますか。（元をとる年数と耐与年数までの総計収入）
- ⑤ 車は窓をあけ冷房をなるべく使わないようにしているが、使用した時ガソリンの消費量はどれぐらい増えますか。
- ⑥ 車の暖房を入れるとガソリンの消費量はどれぐらい増えますか。
- ⑦ 部屋のクーラーを25℃で入り切りして省エネをしている。28℃で連続運転とどちらが省エネですか。（インバーター制御方式の優位性）
- ⑧ 暖房は石油ストーブ、クーラー（暖房設定）、電気ストーブ、どれが一番得ですか。

（松井 亮二）



平成22年10月3日粕屋地区「聴覚障害者生活訓練教室」講演

会員自己紹介

●中尾 明子 さん

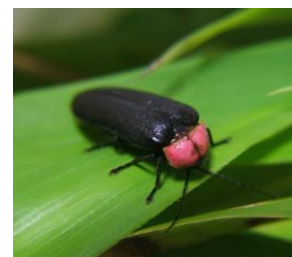
環境カウンセラーになって、8年、水質試験の仕事に携わって15年、蛍の観察を続けて11年になります。振り返ってみますと、「はかる」ことで、自然の「分かり方」が変わるということ、自然から教え続けられてきたように思います。

自然を相手に観察を続けることは、時として単調で忍耐力が必要です。でも、「なぜ、どうして？」と問いかけ続けると必ず生き物たちは、実に感動的なドラマを見せてくれます。それを見ている自分が何だかずいぶん小さな存在に思えてくることもしばしばです。

これからも、「はかる」ということを通しての自然との対話から、自然と折り合いをつけて暮らしていく智慧を探していきたいと思います。

■主な資格等

- ・ 公害防止管理者（水質第1種）
- ・ 消費生活アドバイザー
- ・ プロジェクトWETファシリテーター



書籍案内

『エコリーダー公式テキスト〈緑化〉エコリーダーになろう』（ISBN978-4-502-42160-0 C2334）が平成20年1月30日に中央経済社より出版されました。東京商工会議所 編・環境カウンセラー全国連合会 著で、2,800円（税別）です。

東京商工会議所主催 eco 検定の合格者をスキルアップさせる分野別公式テキストで、環境カウンセラー全国連合会の緑化エコリーダー養成セミナー公式テキストとして活用されます。合格者から緑化分野のスペシャリストを養成するための内容で、緑化推進の具体例などを説明されています。

第9章「インテリアを緑化する」の一部を依田が担当しました。ご一読ください。



事務局だより

▶ 県 NPO ボランティアセンターに借りているロッカーの中に「環境カウンセラー制度 10 周年及び環境カウンセラー全国連合会設立 5 周年記念誌」（NPO 法人環境カウンセラー連合会発行）を入れてありますのでご覧ください。

▶ 協会の会計口座の変更

ゆうちょ銀行

記号 17410 番号 13271061

・・・他金融機関からの振込の受取口座としては、

七四八（ナナヨンハチ）支店 普通預金 口座番号 1327106

フクオカカンキョウカウンセラーキョウカイ

（ふくおか環境カウンセラー協会 代表 依田 浩敏）

▶ 準会員ならびに賛助会員の募集

準会員：この法人の目的に賛同する個人 会費（1口2千円）

賛助会員：この法人の目的に賛同し、支援をいただける団体 会費（1口1万円）

学術会員：この法人の目的に賛同し、環境に関する学識経験者 会費なし

身近にいらっしゃる該当者に声かけを！ 定款等は事務局よりお届けします。

▶ 連絡先等の変更がある場合には、速やかに事務局までご連絡ください。

編集後記

前回の会報発行から、約2年半経っての第10号となってしまいました。編集責任者の不手際、怠慢によるものであり、関係者の皆様には多大なるご迷惑をおかけいたしました。お詫びいたします。

今年度中には次号（第11号）を発行する予定にしておりますので、積極的な原稿の投稿をお願いいたします。（依田）

特定非営利活動法人 ふくおか環境カウンセラー協会 会報 第10号

発行日 平成23年1月11日

発行 特定非営利活動法人 ふくおか環境カウンセラー協会

発行責任者： 依田 浩敏 編集責任者： 依田 浩敏

事務局：武藤 博昭 〒818-0110 太宰府市御笠 1-6-18

TEL/FAX 092-925-5344

<http://fukkan.sa-ba.jp/>